

高齢者虐待リスクアセスメントシート

↓ 〈チェック欄〉

差し迫った虐待の状況が見られる	レベルA	高齢者の状況	① すでに重大な結果を生じている。頭部外傷（血腫、骨折）、腹部外傷、意識混濁、重度の褥そう、重い脱水症状、脱水症状の繰り返し、栄養失調、全身衰弱、強い自殺願望、その他
			② 高齢者自身が保護を求めている。
			③ 「殺される」「〇〇（養護者）が怖い」「何も食べていない」等の訴えがあり、実際にその兆候が見られる
			④ 年金・預貯金等を搾取されたため電気・ガス・水道等がストップ、食料が底をついている。
			⑤ 自宅から締め出され、長時間戸外で過ごしていることにより心身の状況の悪化が見られる。
			⑥ 刃物、ピンなど凶器を使った暴力や脅しがある。
		養護者の状況	⑦ 「何をするかわからない」「殺してしまうかもしれない」等の訴えがあり、切迫感がある。
			⑧ 暴力や世話の放棄を繰り返し、支援機関との接触・助言に応じないまま状況を悪化させている。
		他	〈その他〉
	虐待につながりやすい要因がある	レベルB	高齢者
養護者			⑩ 高齢者に体調不良が見られても医療を受けさせず、そのままにしている。
			⑪ 介護サービス利用料を3か月以上滞納しており、支払う意思も見られない。
		他	〈その他〉
レベルC	高齢者の状況	⑫ 介護度が高いが、相応の医療・介護を受けていない。	
		⑬ 認知症・精神疾患による周辺症状が強く出ており、生活に支障をきたしている。徘徊・昼夜逆転・頻繁な訴え・異食・弄便・大声・不快音・嘔みつき・引っ掻き・蹴飛ばし等	
		⑭ 性格に偏りがあるため、養護者と不仲となり孤立した状態である。	
	養護者の状況	⑮ 精神疾患・アルコール依存症・知的障害等があるが、医療的管理をしていない	
		⑯ 高齢者の年金等を管理していることにより、高齢者自身の生活に何らかの支障を与えている。	
		⑰ 高齢者に対し、日常的に冷淡・否定的な態度で接している。	
		⑱ 介護疲れが激しく、苛立っている。	
		⑲ 友人や親族等と疎遠で、相談相手がおらず孤独である。	
	⑳ 激昂しやすく、感情のコントロールができない。		
	他	〈その他〉	

1項目以上該当ありの場合、高いレベルの条件に従い支援を行う。

レベルA：緊急分離・保護
レベルB：分離、保護を検討
レベルC：定期的な状況確認、 分離保護の可能性の検討

高齢者虐待リスクアセスメントシートを支援の緊急度、方向性の判断をチェックする際に活用します。あくまでも保護・援助の必要性を判断するための手段であるため、これを機械的に適用することは避けます。